

憲法破壊の安保関連法案に反対表明を



日本共産党議員団
橋積 和雄 議員

安保関連法案への 基本認識は

問 法案には、米国の戦争に、自衛隊が戦闘地域まで行って軍事支援を行う、なお戦乱が続く地域で、武器をもって治安活動を行う、集団的自衛権を発動し、米国の戦争に自衛隊が参戦するという大問題がある。市長は、市民の命を守る立場で、きっぱりと反対の表明をすべきだが見解は。

答 国際社会情勢の変化を受けて、法案が提出されたことと認識する。法案には賛否両論あるが、安全保障の問題は国において対処されるべきであり、今後とも注視していきたい。

世界文化遺産 登録への課題は

問 韓国、中国が過去の歴史問題で登録に反対を表明している。現状と課題はどうか。

答 国で、韓国との協議等もされているということであり、国に責任を持って対応していただきたいと考えている。

問 三池炭鉱関連施設における強制労働問題などの歴史をどのように将来に伝承してい

るか。

答 囚人労働、三池争議、三川鉱の炭じん爆発など苦難の過去を語り継いでいくことが必要。

また、宮浦石炭公園の中

国人慰霊碑については、場所を提供する形で協力させていただいている。



三池炭鉱専用鉄道敷跡

中小企業支援・地域経済 活性化対策を

問 消費税増税、物価の上昇などで、市民生活は一層苦しくなっている。市民生活の現状認識と対応を聞く。

答 景気は緩やかな回復基調が続いており、雇用情勢も改善傾向にある。

経済対策や地方創生など、国の施策に対応し、市民生活の安定に努めていきたい。

子ども医療費助成の拡充を

問 県が子育て支援として乳幼児医療費助成を小学6年まで拡充することを検討してい

る。市の対応と拡充の考えは。

答 現在、県から各市町村の独自の助成の状況などの照会が行われている。今後も国・県の動向を注視していく。

三川坑跡の保存・活用方針と 今後の進め方は

問 概算事業費が7億8,700万円の今後の整備内容は。また、工事関係は地元の業者か。

答 今年度は、老朽化が著しい建物について実施計画を策定する。それ以降は、段階的に整備を進めていく。工事は、地元優先という考えを基本に置き、入札を行っていく。

国民健康保険の現状と 広域化の影響は

問 国保の現状と条例改正、広域化の影響について聞く。

答 市の国保は、財政基盤が脆弱で厳しい財政状況。改正は、低所得者の負担軽減を図るもの。広域化は、福岡県が財政運営の責任主体となり、運営の安定化等につながる。

マイナンバー制度は問題だ

問 約125万件もの年金個人情報流出し、大問題になっている。制度導入の問題点についての認識は。

答 多くの国民に、個人情報の流出に対する懸念が広がっていることは認識している。

マイナンバーのシステムは、万全の対策がとられており、同様の問題が生じる心配はまずないと認識している。